

みずほCustomer Desk Report 2019/06/27 号(As of 2019/06/26)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	107.37
TKY 9:00AM	107.18	1.1368	121.84	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	107.85	1.1392	122.61	1.2691	0.6961
SYD-NY Low	107.11	1.1348	121.80	1.2707	0.6995
NY 5:00 PM	107.79	1.1371	122.53	1.2664	0.6951
				1.2686	0.6985
NY DOW	26,536.82	▲ 11.40	日本2年債	-0.2200	1.00bp
NASDAQ	7,909.97	25.25	日本10年債	-0.1500	1.00bp
S&P	2,913.78	▲ 3.60	米国2年債	1.7740	3.91bp
日経平均	21,086.59	▲ 107.22	米国5年債	1.7977	6.92bp
TOPIX	1,534.34	▲ 9.15	米国10年債	2.0494	6.19bp
3ヵ月日経先物	21,115	60	独10年債	-0.3040	2.80bp
ロンドンFT	7,416.39	▲ 6.04	英10年債	0.8290	3.70bp
DAX	12,245.32	16.88	豪10年債	1.2845	1.65bp
ハンセン指数	28,221.98	36.00	USDJPY 1M Vol	6.41	▲0.29%
上海総合	2,976.28	▲ 5.79	USDJPY 3M Vol	6.65	▲0.18%
NY金	1,415.40	▲ 3.30	USDJPY 6M Vol	6.78	▲0.16%
WTI	59.38	1.55	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	182.36	1.49	EURJPY 3M Vol	6.83	▲0.19%
ドルインデックス	96.18	0.04	EURJPY 6M Vol	7.23	▲0.09%

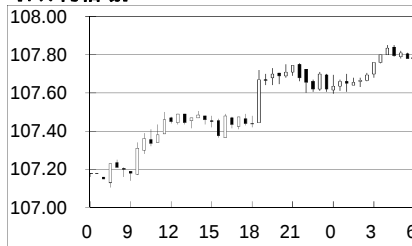
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月26日	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	5月 -1.3%	-0.3%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	5月 0.3%	0.1%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	5月 0.4%	0.5%

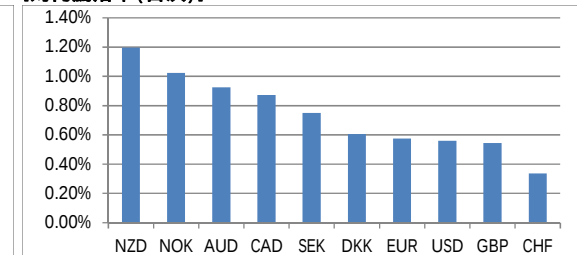
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月27日	10:30	日 若田部日銀副総裁 講演	-	-
	18:00	欧 鉱工業信頼感指数	6月 -3.0	-2.9
	18:00	欧 サービス業信頼感指数	6月 12.4	12.2
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	6月 0.2%/1.4%	0.2%/1.4%
	21:30	米 GDP(前期比年率)・確報	1Q 3.2%	3.1%
	21:30	米 個人消費・確報	1Q 1.3%	1.3%
	21:30	米 コアPCE(前期比)・確報	1Q 1.0%	1.0%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 220k	216k
	23:00	米 中古住宅販売契約(前月比)	5月 1.0%	-1.5%
6月28日	01:00	AS ノボトニー・オーストリア中銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	107.20-108.00	1.1330-1.1400	121.40-123.00

【マーケットインプレッション】

前日のドル円は、アジア時間には107.50を抵抗線として107円台前半で安定的な推移。その後、欧米時間序盤にムニューシン米財務長官の「米中貿易協議は90%程度完了しており、完了させるための道はあると思う」とのコメントにより、107.70台まで上昇。その後海外時間は107.70から107.80台にて推移。
 本日のG20に合わせて開催予定の米中首脳会談に注目が集まる中、様子見ムードもあることから、ドル円は107円台後半でもみ合う展開を予想する。

東京	東京時間のドル円は107.18レベルでオープン、仲値にかけて上昇したドル円は、実需の力先行する形で上昇、一時107.50をつける場面も見られた。その後は107円台半ばでの推移が続き、107.38レベルで欧州時間へ渡った。昼前にはニュー・ヨーク中銀が政策を発表。政策金利は据え置いたものの、利下げを示唆したことからNZドルは0.66台で上下する展開となった。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、107.38レベルでオープン。朝方は、「米中通商交渉は90%完了-ムニューシン米財務長官」とのヘッドラインを受けて円売りが優勢。107.75レベルまで上昇し、NYに渡った。ポンドドルは、1.2669でオープン、BOEカーニ-総裁は、合意なき離脱の場合、更なる刺激策が必要となる可能性を示唆。一時1.2707まで買われるも続かず、1.2681でNYに渡った。(ロンドン-トルワ-00531 444 179 北原)
ニューヨーク	海外市場のドル円は、実需のドル買いや米金利の上昇にサポートされ、107.50まで上昇。その後、「ムニューシン米財務長官が米中貿易合意は90%完了したと発言」との報道が伝わると、ドル買い優勢となり、107.75レベルでNYオープン。朝方はトランプ米大統領が「中国との貿易合意ができない場合は、大規模な追加関税を課す」と述べたことや、早朝に伝わったムニューシン米財務長官の発言が「過去のものだった」と報道が訂正される中、ドル円の上昇は一服し、107.60台で方向感なく推移。午後には米長期金利が2.04%台まで上昇する動きを横目に107.85までじりじりと上昇する。終盤は小幅反落し、107.79レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、前日のブラッド・セントルイス連銀総裁の発言を背景に強まった対ユーロのドル買いは一巡しており、1.1360を挟んだ狭いレンジで推移し、そのまま1.1360でNYオープン。朝方は1.1348まで下落するが、前日安値(1.1344)付近が短期的なサポートとして認識され、反発。特段の手掛かり材料は見当たらなかったものの、ユーロの買い戻しが先行し、一時1.1392まで上昇。買い一巡後、1.1365まで反落し、1.1371でクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小笠原・原田